



ハイライトよねやま 186

2015年9月11日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報 — 10月の米山月間に向けて —

8月までの寄付金は前年同期と比べて6.1%増（普通寄付金1.9%増、特別寄付金14.4%増）、約1,800万円の増加と、先月に引き続き好調に推移しています。特に特別寄付金は、個人、法人ともに多くの高額寄付をいただきました。大口寄付者の方をはじめ、ロータリアン皆様からのご寄付に厚く御礼申し上げます。

来月10月は米山月間です。当財団は内閣府より「公益財団法人」の認定を受けているため、当奨学会への寄付金には所得税、法人税の税制優遇が受けられます。また相続税も非課税となります。詳細は当会ホームページをご覧ください。よろしくお願ひ申し上げます。

理事会・評議員会開催報告 — 新しい評議員を選任 —

第十回理事会が8月20日に、また、第五回定時評議員会が9月8日に、それぞれ都内ホテルで開催されました。

第十回理事会

議長：小沢一彦理事長 出席者：理事30人 監事2人 陪席者1人

【主な議題】

2015年度評議員候補者、理事後任候補者、2014年度事業報告および附属明細書承認、2014年度計算書類承認および監査報告、2015年度収支予算書一部修正、委員会委員選任、定時評議員会招集、定款変更、諸規定改定など：承認

第五回評議員会

議長：川野正久評議員
出席者：評議員24人、
常務理事・監事9人

【主な議題】

評議員選任、後任理事の選任、定款変更の件、
2014年度計算書類承認および監査報告：承認



公益財団法人移行後の最初の評議員が4年間の任期を終了し、新たに評議員が選任されました。評議員会終了後には、退任される評議員の皆さんに、小沢一彦理事長から感謝状が贈呈されました。

まもなく最新の米山月間資料が届きます！

最新の米山月間用資料を全ロータリークラブへお届けします（9月24-25日ごろ到着予定）。クラブ会長およびクラブ米山奨学委員長は必ずお目通しください。ガバナー、ガバナーエレクト、評議員、理事、専門委員、地区米山奨学委員長・委員の皆さまにもお送りします。

【米山月間資料】

- ①豆辞典（必ず会員のみなさま全員へ配布してください）
- ②クラブ米山記念奨学委員長の手引き
- ③寄付金マニュアル ④事業報告書 ⑤事業報告書 統計・資料編 ほか

毎年内容が
チョット新しく
なっています！



GETSで学友夫妻がユーモアあふれるスピーチ

ガバナーエレクト研修セミナー(GETS)が9月1~2日、都内で開催され、2日午後のセッション「ロータリー米山記念奨学会プログラム」において、小沢一彦理事長と岩邊俊久事務局長が米山記念奨学事業の現況報告を行いました。つづいて「ロータリー学友からのメッセージ」のセッションでは、ネパール出身で第2590地区米山学友会会長のエソダ・バスネットさん(2011-12/横浜戸塚RC)と、そのご主人でネパール政府公式通訳者として活躍中のジギャン・クマル・タパさん(2008-09/横浜たまRC)がそれぞれスピーチを行いました。



仲良くスピーチするエソダさん(左)とタパさん

夫婦そろって話し上手のお二人は、時折、会場の笑いを誘いながら、「ロータリーファミリーの一員になって、国に対する偏見が無くなり、社会奉仕に目覚めた」「民間交流の大切さに気づいた」と、ロータリーとの出会いで得たことを振り返りました。その思いを実践するように、4月25日のネパール大地震発生以降、夫妻で率先して現地への支援活動を続けています。そんなお二人に会場の研修リーダーやガバナーエレクトご夫妻の皆さんから、盛大で温かな拍手が送られました。

台湾学友会による日本人対象奨学金 第7期生が決定

台湾米山学友会(正式名称:(社) 中華民國扶輪米山会)による台湾版米山記念奨学事業「日本人若手研究者奨学金」の第7期生が決定しました。6月末までの締切に11人の応募があり、台湾米山学友会理事会による厳正な選考が行われました。今年度は、台湾のロータリアンから大口寄付があったことから、通常2人のところ、4人が採用されました。合格者には今年9月から1年間、台湾学友会から毎月25,000台湾ドル(約85,000円)が支給されるほか、学友会メンバーがカウンセラーとなって、台湾での留学生生活を物心両面で支えます。

	朝野 嵩史さん(24) 台中市の東海大学歴史学研究所(大学院)で近代日中関係史を研究中。今後は、修士論文執筆のほか国際シンポジウム参加等を予定。		箭内さくらさん(20) 現在、高雄市の国立高雄第一科技大学管理学部に留学中。日本の外食産業の台湾進出について、マーケティングリサーチに取り組む。
	宮城 里奈さん(21) 台北市の国立政治大学外交学科で「国際関係と観光」をテーマに研究中。将来は、地元沖縄とアジアを結ぶ仕事に就きたいと希望。		齋藤 由貴さん(28) 9月から、国立政治大学国際経営学修士コースに留学し、アジアでの経営を専攻。社会問題を解決するビジネスモデルの構築が目標。



お知らせ

2016年ソウル国際大会は、米山が熱く盛り上がります! 奨学生を連れて、なつかしい学友を誘って、ぜひご参加ください。

詳しくは、当会HPまで(順次、内容を更新してまいります)

